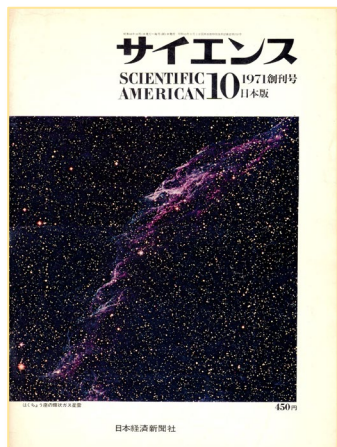




# 日経サイエンス 媒体資料2026

2026.03.24更新

## 信頼できる科学情報を提供し半世紀



昨今の情報過多に加え、  
生成AIの登場により、

**信頼できる情報**

のニーズが益々高まっています。

日経サイエンスは、1971年9月、米国の一般科学雑誌 SCIENTIFIC AMERICAN の日本版として創刊、2026年で55年目となります。

この半世紀の間、科学技術の最新の研究成果やテーマを、アインシュタインやクリックなどのノーベル賞受賞者をはじめ、ホーキングなどの著名な科学者、専門ジャーナリストらが執筆した記事で紹介してきました。

2020年の新型コロナウイルスによるパンデミックでは、日経サイエンスが半世紀で培ってきた科学情報を土台にエビデンスの高い情報をいち早く提供、ご好評をいただきました。フェイクニュースがあふれる時代、「信頼できる科学情報」をお届けしています。

## 日本経済新聞、ネイチャーグループの一員として



日経サイエンスは、日本経済新聞社のグループ会社です。「nature」を発行するシュプリンガー・ネイチャー傘下の「SCIENTIFIC AMERICAN」の日本版を発行、natureダイジェストの記事も毎月掲載するなど、海外の最新の科学情報をいち早く翻訳、お届けするとともに、専門性が高く国内外の研究者との太いパイプを持つ編集部員による、日本版オリジナルコンテンツも充実しています。

# 取り上げるテーマは「最先端の科学」

「科学」にまつわるさまざまな分野がターゲット。  
基礎科学と応用科学の架け橋として、「科学」の世界を広く深く探究します。

ウイルス・微生物 ロボット 宇宙開発 量子情報・量子コンピューター 地震・火山 エネルギー 数学 人類学  
薬学 物性・材料科学 環境 気候 科学史 がん 感染症 心理学 量子力学 情報科学・AI 天文学 生物学  
医学 脳科学・神経科学 宇宙論・素粒子論 教育 科学政策 建築 認知症・神経疾患 社会学 美術 経済学  
音楽 地理学 農学 機械工学 動物 地質学 植物 言語 化学 古生物 海洋 考古学 歴史 …





編集長ご挨拶

## 日経サイエンス 編集長 出村政彬

世界を襲った未知の感染症、新型コロナウイルス感染症について、  
流行当初から科学研究の最先端を取材・執筆。

感染症やバイオ分野での講演も多数

日経サイエンスは社会の関心が高い科学のテーマをどこよりも深掘りし、わかりやすく伝える科学雑誌です。近年では、新型コロナについて流行当初から未知の感染症についての研究の最前線を報じてきたほか、産業界から高い注目を集める量子コンピューターについても、地に足のついた確実な科学情報をお届けしてきました。

「わかりやすく伝える」ということは、面白さばかりを優先して正しさを犠牲にすることや、研究成果をいたずらに誇張することではありません。日経サイエンスの編集方針は、科学に真摯であること——つまり、現時点で何がどこまでわかっていて、何がこれから研究すべき事柄なのかをきちんと整理して伝えること——を何よりも優先します。この姿勢が、信頼できる情報を必要とする研究者や医師、企業で研究開発に携わる人びとに高く評価されてきました。近年では中学・高校等での教育にも日経サイエンスが取り入れられるようになってきました。日経サイエンスはただ情報を知るための雑誌ではなく、「知ること」そのものを楽しむ雑誌でもあります。流行の話題がめまぐるしく変わり、情報が飛び交う今の時代だからこそ、科学に触れて、1つのテーマをじっくりと考える。日経サイエンスは、そんな知的な遊びを楽しむ多くの読者とともに半世紀以上の時を歩んできました。これからも変わらず、信頼に足る科学情報と、考えることの楽しさを届けてまいります。

# 日経サイエンス 読者プロフィール

- 調査対象：日経サイエンス定期購読者
- 調査方法：郵送調査
- 調査日程：調査票発送2022年5月30日（月）～6月10日（金）
- 回収状況：発送数1000人 有効回収数529人 回収率52.9%

日経サイエンスの読者は  
知的好奇心が高く  
約4割が大学院卒の高学歴

購読の目的

科学の最先端に  
触れたい  
83.4%

約4割が  
大学院卒

# 「関心があるテーマ」

## 「研究・専攻対象と関係が深いテーマ」上位20

5分野43項目のテーマの中から、「関心があるテーマ」「研究・専攻対象と関係が深いテーマ」を複数回答で選択。「関心があるテーマ」のトップは「宇宙論・素粒子論」「研究・専攻対象と関係が深いテーマ」の1位は「医学」。

### 理学・数学

1. 宇宙論・素粒子論
2. 天文学
3. 量子力学
4. 量子情報・量子コンピューター
5. 物性・材料科学
6. 化学
7. 数学

### 生命科学・地球

8. 生物学
9. 動物
10. 植物
11. 農学
12. ウイルス・微生物
13. 脳科学・神経科学
14. 古生物
15. 人類学
16. 考古学
17. 地質学

### 工学・環境科学

18. 建築
19. ロボット
20. 情報科学・AI
21. 宇宙開発
22. 機械工学
23. 環境
24. 海洋
25. エネルギー
26. 気候
27. 地震・火山

### 医学

28. 医学
29. 薬学
30. がん
31. 認知症・神経疾患
32. 感染症

### 社会科学・人文科学・その他

33. 言語
34. 心理学
35. 社会学
36. 経済学
37. 歴史
38. 地理学
39. 音楽
40. 美術
41. 教育
42. 科学政策
43. 科学史

## 関心があるテーマ 上位20

- ①宇宙論・素粒子論
- ②ウイルス・微生物
- ③生物学
- ④情報科学・AI
- ⑤認知症・神経疾患
- ⑥感染症
- ⑦量子情報・量子コンピューター
- ⑧がん
- ⑨気候
- ⑩宇宙開発
- ⑪歴史
- ⑫人類学
- ⑬考古学
- ⑭海洋
- ⑮科学
- ⑯植物
- ⑰動物
- ⑱農学
- ⑳音楽
- ㉑美術

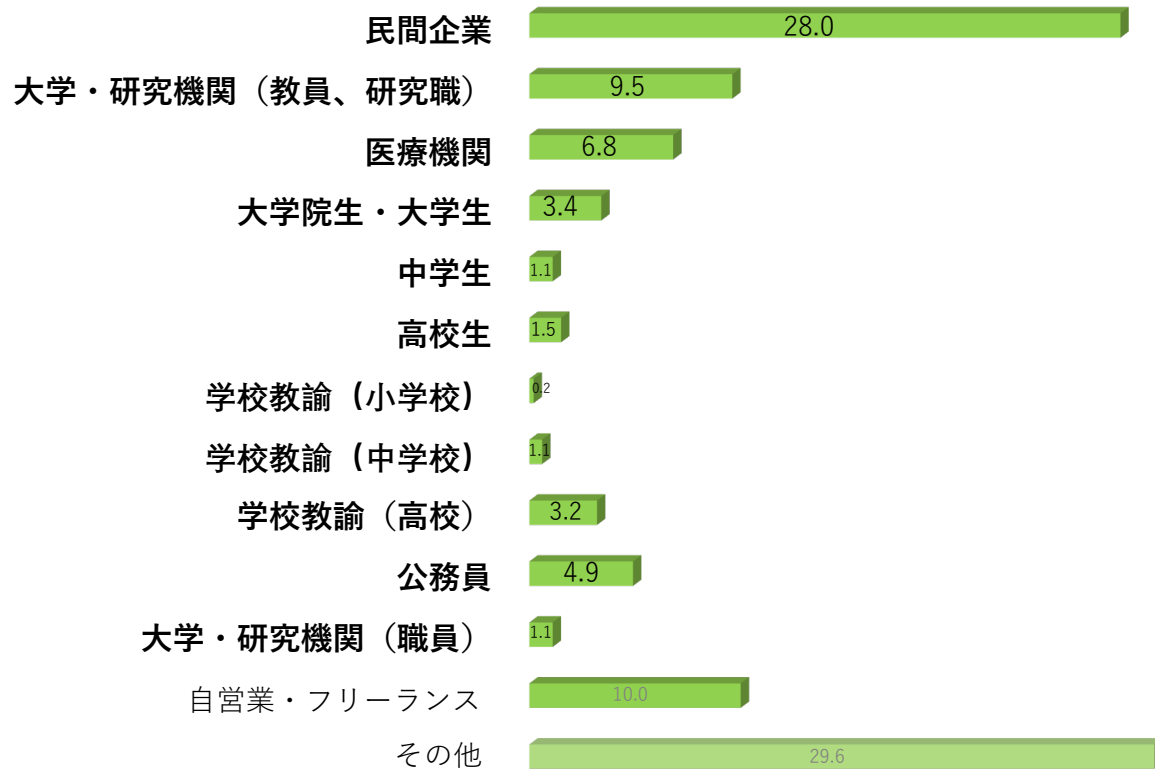
## 研究・専攻対象と 関係が深いテーマ 上位20

- ①医学
- ②生物学
- ③感染症
- ④環境
- ⑤認知症・神経疾患
- ⑥化学
- ⑦量子情報・量子コンピューター
- ⑧植物
- ⑨農学
- ⑩ロボット
- ⑪教育
- ⑫気候
- ⑬宇宙論・素粒子論
- ⑭海洋
- ⑮人類学
- ⑯地質学
- ⑰宇宙開発
- ⑱地震・火山
- ⑲社会学
- ⑳建築

# 勤務先と勤務先での職種 研究・開発、設計が33.8%

## ■ 勤務先

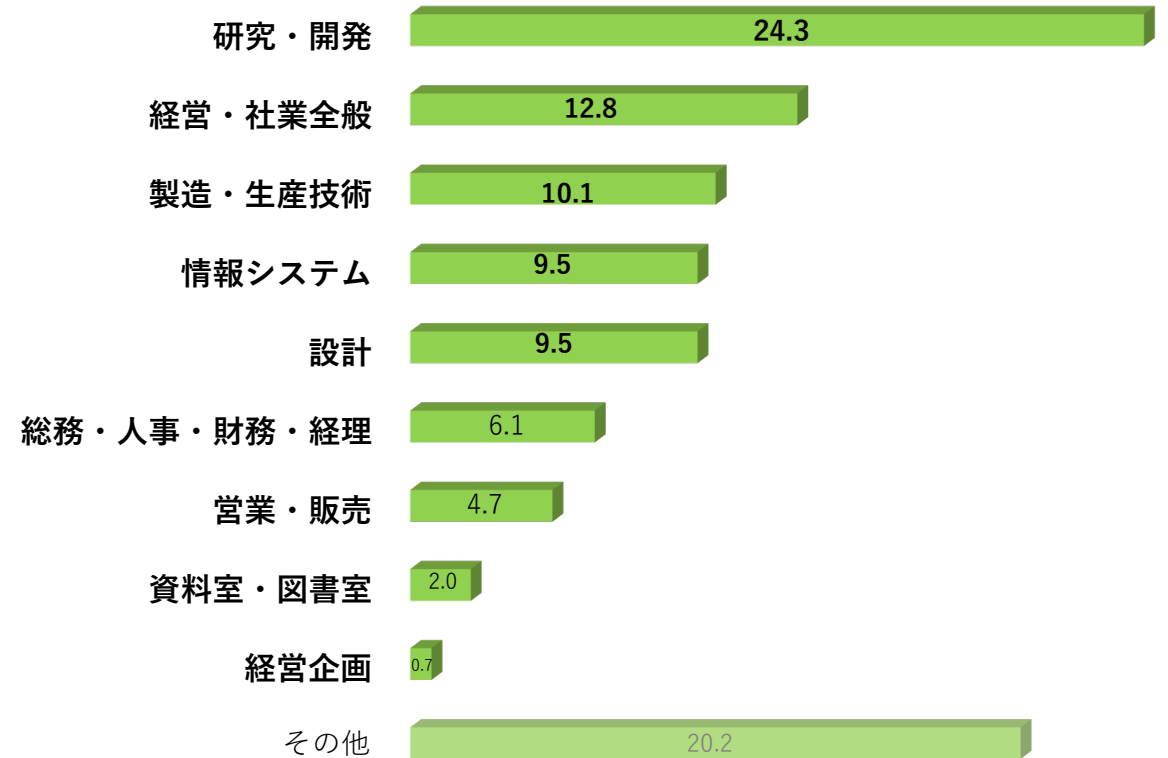
民間企業 28% 大学・研究機関 10.7%



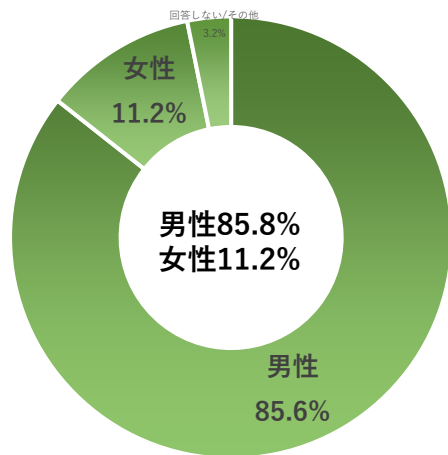
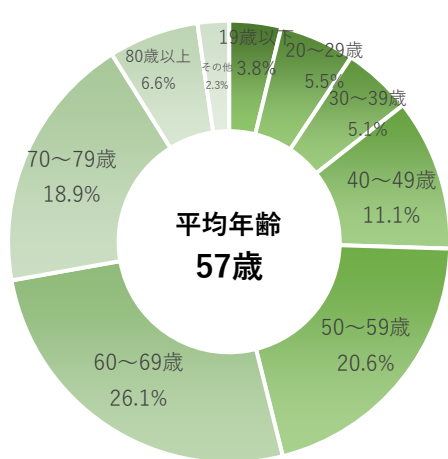
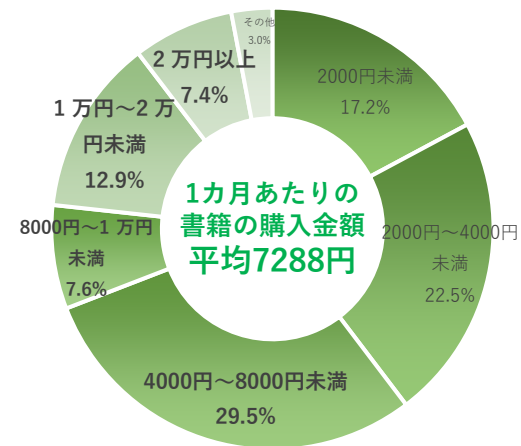
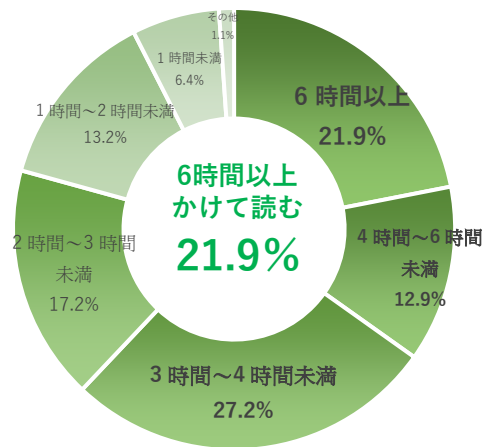
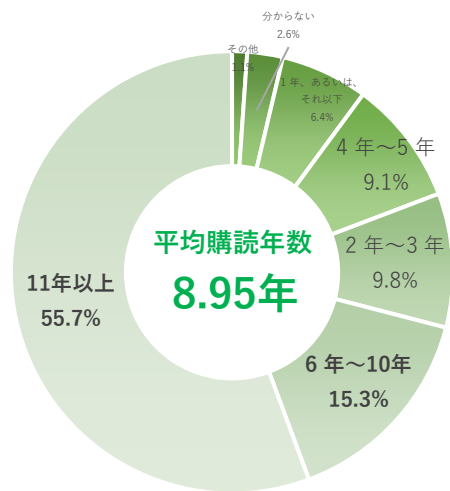
## ■ 勤務先での職種

研究・開発、設計に携わる読者が33.8%

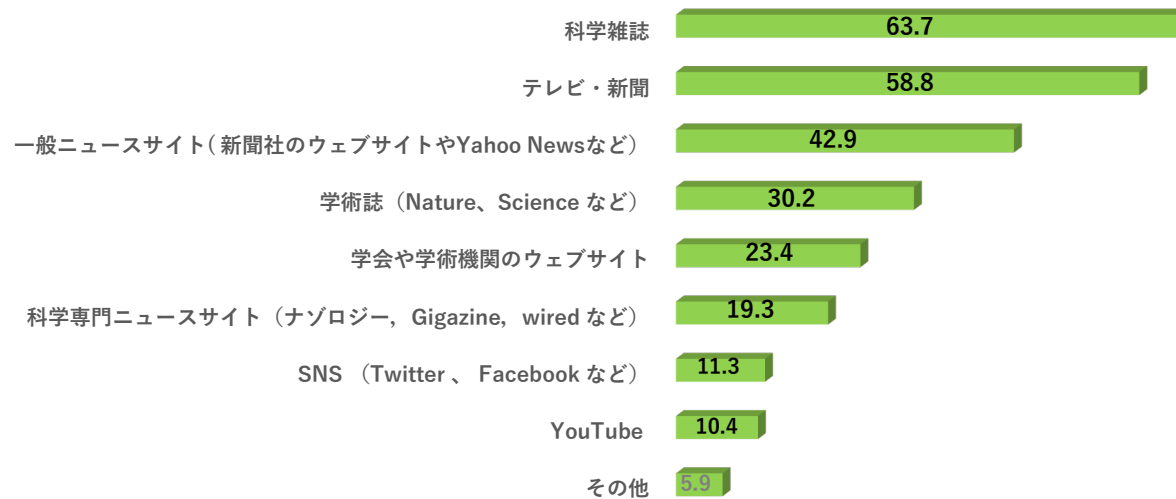
※民間企業勤務と回答した方の割合



# 平均購読年数8.95年。 時間をかけてじっくり購読。書籍の購買意欲も高い。



## 科学に関する情報や記事をどのような情報源で入手しているか（複数回答）



# 日経サイエンスの主な事業

日経サイエンスでは、月刊日経サイエンスの発行をはじめ、別冊日経サイエンス、書籍の発行やサイエンス講義などのイベントも行ってまいります。

月刊誌（紙、電子版）  
日経サイエンスの発行  
（毎月25日発売）



創刊：1971年9月  
発行部数：18,000部  
発行形態：年間定期購読による読者直送方式  
書店・日本経済新聞販売店  
※電子版は電子書店にて販売

別冊日経サイエンス（隔月）  
サイエンス系書籍の発行（不定期）



サイエンス講義  
企業・団体による出前授業  
（オンライン版あり）



各種イベント  
（オンライン版あり）



2023年9月実施 大人のための科学実験教室

平均購読年数  
8.95年

日経サイエンス  
SCIENTIFIC AMERICAN® 日本版

株式会社日経サイエンス

千代田区大手町1-3-7

<https://www.nikkei.science.com/>

[pub-ad@nex.nikkei.co.jp](mailto:pub-ad@nex.nikkei.co.jp)